



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年10月30日

上場会社名 リゾートソリューション株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5261 URL http://www.resol.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 多賀 道正
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大澤 勝 TEL 03-3344-8821
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,987	12.9	1,069	142.1	980	130.8	809	243.2
27年3月期第2四半期	9,736	0.4	441	11.0	424	△2.5	235	21.7

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 814百万円 (228.7%) 27年3月期第2四半期 247百万円 (16.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	14.56	—
27年3月期第2四半期	4.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	32,730	10,596	32.3	190.37
27年3月期	30,058	9,948	33.1	178.83

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 10,576百万円 27年3月期 9,935百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	4.0	1,300	60.7	1,200	63.0	730	△9.2	13.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

連結業績予想の修正については、本日(平成27年10月30日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	55,642,000株	27年3月期	55,642,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	87,352株	27年3月期	86,827株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	55,554,821株	27年3月期2Q	55,557,017株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来性に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策を背景に、企業収益や雇用情勢は緩やかな回復基調にあるものの、個人消費におきましては円安による物価上昇の懸念から節約志向は根強く、また、株価は国内外の問題で不安定な状況が続く、国内の景気動向は全般的に足踏み状態となっております。先行きに関しても、欧州大手自動車メーカー、中国経済や新興国経済の減速への警戒感等もあり、依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境下、当社グループでは、主力事業であるゴルフ場・ホテル等の運営事業において、「お客様に喜んで頂く、たくさんのお客様に何度も喜んで頂く」商品企画やサービスの拡充を図り、品質の改善に注力するとともに、“いきがい・絆・健康・くつろぎ”をテーマに商品の提供により「顧客満足度の向上」を目指し、各種会員へ新商品やメニュー情報の発信を強化してまいりました。

「リソル生命の森」（千葉県長柄町）では、日本最大級の「多世代交流型リゾートコミュニティ事業」を推進しており、本格稼働への期待が高まってきております。

ゴルフ運営事業におきましては、夏場の長雨等、天候の影響を受けたものの、本年6月に「裾野カンツリー倶楽部（静岡県）」を取得し、事業の拡大を図るとともに“いきがい・絆・健康・くつろぎ”の商品企画、イベント企画を拡充し、満足度向上を図りました。

ホテル運営事業におきましては、インバウンドの集客強化、ビジネス需要等の回復基調により、宿泊客数は前年を上回り好調に推移いたしました。更に、本年6月に「ホテルリソル中島公園」を取得し、収支の改善を図りました。

開発事業におきましては、当社連結子会社においてゴルフ場内の販売用土地を売却する一方で、上記記載のゴルフ場、ホテルをそれぞれ1件ずつ取得しました。

福利厚生事業におきましては、「ライフサポート倶楽部」の会員をはじめとする各種会員の拡大に努めるとともに、各種会員を対象にしたイベントの企画やサービスを拡充を図るとともに、厚生労働省「宿泊型新保険指導施行事業」に採択された「リソル生命の森」にて、「スマートライフステイ（宿泊型新保険指導）プログラム」や「チームビルディング」のプログラムとして、「ターザニア研修プログラム」等の会員企業向けプログラムを新たに商品化するなど積極的に展開いたしました。

リゾート事業では、ゴルフ・リゾート会員権の仲介事業は法人需要の掘り起こしにより取引件数の増加を図るとともに、リゾート別荘や保養所等のリゾート不動産の販売が堅調に推移いたしました。

当第2四半期連結累計期間は、ゴルフ場・ホテル等の集客増加や当社連結子会社にて、ゴルフ場内の販売用土地を売却したこと等により、売上高は10,987百万円（前年同四半期比12.9%増）、営業利益は1,069百万円（前年同四半期比142.1%増）、経常利益は980百万円（前年同四半期比130.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は809百万円（前年同四半期比243.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2,672百万円増加し、32,730百万円となりました。

これは主に販売用不動産及び有形固定資産の増加等によるものであります。負債につきましては、22,134百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,025百万円増加しております。これは主に、長期借入金の増加等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月14日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成27年10月30日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第1四半期連結会計期間より、一部の連結子会社において、有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更しました。この変更は、リソル生命の森にて推進している「多世代交流型リゾートコミュニティ事業」推進のため、新規設備投資に加え、既存施設を活用しながら商品組成していくことで今後、長期的かつ安定的な収益が推移する見通しであることから、その使用便益が平均的に原価・費用配分される定額法によることで、より経営実態を適切に反映すると判断したために行ったものであります。

この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）第39項に掲げられた定め等を適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,406,112	1,898,463
売掛金(純額)	1,433,929	1,135,294
商品	97,383	79,580
販売用不動産	2,506,282	2,845,118
貯蔵品	104,601	152,645
未収入金(純額)	321,647	369,238
その他(純額)	1,078,970	1,186,988
流動資産合計	7,948,926	7,667,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,678,120	4,902,919
土地	13,268,906	15,661,171
その他(純額)	911,654	942,281
有形固定資産合計	18,858,681	21,506,371
無形固定資産		
のれん	1,463,811	1,856,444
その他(純額)	620,170	614,492
無形固定資産合計	2,083,982	2,470,937
投資その他の資産		
投資その他の資産合計	1,166,950	1,086,151
固定資産合計	22,109,613	25,063,460
資産合計	30,058,540	32,730,790

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	567,405	435,309
短期借入金	1,600,000	1,700,000
1年内返済予定の長期借入金	1,038,116	1,659,436
未払法人税等	90,071	160,062
賞与引当金	116,801	125,231
役員賞与引当金	10,000	—
その他	3,996,984	2,670,266
流動負債合計	7,419,378	6,750,305
固定負債		
長期借入金	5,127,783	7,384,965
預り保証金	5,138,649	6,359,111
退職給付に係る負債	530,365	526,443
従業員特別補償引当金	47,750	18,000
資産除去債務	128,004	103,042
その他	1,717,685	992,796
固定負債合計	12,690,237	15,384,358
負債合計	20,109,616	22,134,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,948,088	3,948,088
資本剰余金	2,402,310	2,402,310
利益剰余金	3,330,618	3,972,997
自己株式	△18,920	△19,070
株主資本合計	9,662,095	10,304,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	△1,155
土地再評価差額金	272,948	272,948
その他の包括利益累計額合計	272,961	271,792
非支配株主持分	13,866	20,007
純資産合計	9,948,924	10,596,125
負債純資産合計	30,058,540	32,730,790

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	9,736,454	10,987,880
売上原価	3,284,609	3,628,230
売上総利益	6,451,844	7,359,650
販売費及び一般管理費	6,009,975	6,290,046
営業利益	441,868	1,069,603
営業外収益		
受取利息	1,290	1,609
債務消却益	27,872	4,918
投資再生不動産売却益	18,936	-
その他	33,877	20,020
営業外収益合計	81,977	26,548
営業外費用		
支払利息	74,000	65,887
その他	25,012	49,619
営業外費用合計	99,013	115,506
経常利益	424,832	980,645
特別利益		
営業補償金	108,912	19,349
特別利益合計	108,912	19,349
特別損失		
事業所整理損	2,079	4,424
固定資産売却損	-	15,495
従業員特別補償金	50,250	-
その他	7,940	432
特別損失合計	60,270	20,351
税金等調整前四半期純利益	473,475	979,643
法人税、住民税及び事業税	100,530	111,873
法人税等調整額	125,323	52,585
法人税等合計	225,853	164,458
四半期純利益	247,621	815,185
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,878	6,140
親会社株主に帰属する四半期純利益	235,743	809,044

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	247,621	815,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	△1,169
その他の包括利益合計	30	△1,169
四半期包括利益	247,651	814,016
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	235,773	807,875
非支配株主に係る四半期包括利益	11,878	6,140

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	473,475	979,643
減価償却費	393,726	362,580
のれん償却額	62,307	64,502
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,419	2,341
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,236	7,452
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△15,836	△3,922
受取利息及び受取配当金	△1,290	△1,609
支払利息	74,000	65,887
営業補償金	△108,912	△19,349
投資再生不動産売却益	△18,936	—
従業員特別補償引当金の増減額(△は減少)	—	△29,750
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△10,000
有形固定資産売却損益(△は益)	—	15,495
債務消却益	△27,872	△4,918
事業所整理損	2,079	4,424
従業員特別補償金	50,250	—
その他の特別損益(△は益)	7,940	432
売上債権の増減額(△は増加)	420,670	319,110
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,011,152	△348,188
その他の資産の増減額(△は増加)	197,763	△94,582
仕入債務の増減額(△は減少)	△143,323	△137,646
未払消費税等の増減額(△は減少)	64,162	3,783
その他の負債の増減額(△は減少)	△489,224	△1,107,481
小計	△67,989	68,206
利息及び配当金の受取額	1,290	1,609
利息の支払額	△72,609	△64,100
営業補償金の受取額	100,838	21,254
従業員特別補償金の支払額	△50,250	—
法人税等の支払額	△429,147	△57,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	△517,867	△30,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△318,292	△518,539
有形固定資産の売却による収入	—	130,000
投資再生不動産の売却による収入	28,657	—
営業譲受による支出	△230,000	—
関係会社株式の取得による支出	—	△540,000
債権譲受による支出	—	△1,000,000
その他	27,454	14,692
投資活動によるキャッシュ・フロー	△492,180	△1,913,846

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	37,000	100,000
長期借入れによる収入	1,500,000	3,500,000
長期借入金の返済による支出	△1,042,398	△621,498
リース債務の返済による支出	△132,180	△142,714
自己株式の取得による支出	△126	△149
配当金の支払額	△166,671	△165,820
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△8,000	-
預り保証金の純増減額 (△は減少)	△248,911	△1,277,098
非支配株主への配当金の支払額	△47,478	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△108,765	1,392,720
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,118,813	△551,239
現金及び現金同等物の期首残高	3,541,212	2,406,112
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	43,590
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,422,399	1,898,463

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注②)
	ゴルフ 運営事業	ホテル 運営事業	開発事業	福利厚生 事業	リゾート 関連事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	4,770,846	3,712,202	—	625,124	628,280	9,736,454	—	9,736,454
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,770,846	3,712,202	—	625,124	628,280	9,736,454	—	9,736,454
セグメント利益 又は損失(△)	578,754	384,838	—	△152,803	20,042	830,832	△388,963	441,868

(注) ① セグメント利益又は損失(△)の調整額△388,963千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

② セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注①)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注②)
	ゴルフ 運営事業	ホテル 運営事業	開発事業	福利厚生 事業	リゾート 関連事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	4,721,390	4,252,516	873,377	614,241	526,353	10,987,880	—	10,987,880
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	4,721,390	4,252,516	873,377	614,241	526,353	10,987,880	—	10,987,880
セグメント利益 又は損失(△)	465,726	615,547	589,833	△197,503	31,374	1,504,977	△435,374	1,069,603

(注) ① セグメント利益又は損失(△)の調整額△435,374千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

② セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。